

Anritsu
Advancing beyond

アンリツグループ
会社案内

Company Profile

2021



Anritsu

Advancing beyond

アンリツは、無線通信実験が世界で最初に成功した 1895 年に誕生し、常に情報通信の最先端技術を追い求めるパイオニアとして、挑戦の道を歩んできました。コアコンピタンスである「はかる」技術をベースに、情報通信分野と食品・医薬品分野を中心に支えてまいりました。

たとえば、スマートフォン。出荷前に、“海外でも正しくつながるか” など、数百にもものぼる項目がアンリツの測定器でチェックされています。また、コンビニなどのお弁当は、“異物が混入していないか” などについてアンリツの品質検査機で確認された後、店頭に並びます。

そして今、従来の「はかる」を超えた新しい領域へ踏み出すために、経営ビジョンを一新しました。攻めの姿勢で今までのアンリツの限界を超え、全てのステークホルダーの皆さまと共に、持続可能で魅力的な未来を次世代につないでいく。この強い想いを、2つの語にまとめたのが、新ブランドステートメント「Advancing beyond」です。このステートメントのもとで、次世代の事業の柱を成長させ、攻めの姿勢で今までのアンリツの限界を超えていきます。

アンリツは、これからもお客さまとともに、安全・安心で豊かなグローバル社会の発展に貢献してまいります。

**さらに、先へ。組織を、会社を、
これまでの概念を、超えて。**



代表取締役 社長 グループ CEO 濱田 宏一

2021年度からの3年間は「新たな芽を成長させる3年」。この4分野を重点的に成長させていきます。



EV、電池測定



ローカル 5G



光センシング



医療、医薬品

企業理念

アンリツは、創業以来変わらぬ姿勢ではぐくみ続けてきた経営理念の下、新しい経営ビジョンを掲げました。新生アンリツにご期待ください。



アンリツの
ブランドビデオは
こちらから

Anritsu

経営理念

「誠と和と意欲」をもって、“オリジナル&ハイレベル”な商品とサービスを提供し、安全・安心で豊かなグローバル社会の発展に貢献する

経営ビジョン

「はかる」を超える。限界を超える。共に持続可能な未来へ。

経営方針

1. 克己心を持ち、「誠実」な取り組みにより人も組織も“日々是進化”を遂げる
2. 内外に敵を作らず協力関係を育み、「和」の精神で難題を解決する
3. 進取の気性に富み、ブレークスルーを生み出す「意欲」を持つ
4. ステークホルダーと共に人と地球にやさしい未来をつくり続ける「志」を持つ

ブランドステートメント

Advancing beyond

経営ビジョン刷新に伴い、ブランドステートメントも“Advancing beyond” にリニューアルいたしました。

このブランドステートメントには、当社のコンピテンシーである「はかる」を極めていくとともに、内外の異なる発想や技術をさらに掛け合わせて、従来の「はかる」を超えた価値や新領域を開拓していくことで次の事業の柱を成長させ、攻めの姿勢でこれまでのアンリツの限界を超え、関係するあらゆる人々とともに持続可能で魅力的な未来を次世代につないでいこうという経営ビジョンの強い思いが込められています。

経営ビジョンに込めた想い

「はかる」を超える。

アンリツは、「はかる」を極めていくと同時に、外部の異なる発想や技術をさらに掛け合わせ、従来の「はかる」を超えた、更に高い価値や新領域を創造していく。

限界を超える。

社員一人ひとりの情熱と挑戦で、自らの殻を打ち破り技術だけでなく、組織のあらゆる場面でブレークスルーを生み出し、事業のこれまでの限界を超えて、アンリツは変貌し続けていく。

共に持続可能な未来へ。

これからのアンリツは、持続可能で魅力的な未来を次世代につなぐため、社員、お客さま、そして関係するあらゆる人々と共に、社会課題の解決に果敢に挑んでいく。

サステナビリティ方針

私たちは「誠と和と意欲」をもってグローバル社会の持続可能な未来づくりに貢献することを通じて、企業価値の向上を目指します。

1. 長期ビジョンのもと事業活動を通じて、安全・安心で豊かなグローバル社会の発展に貢献します。
2. 気候変動などの環境問題へ積極的に取り組み、人と地球にやさしい未来づくりに貢献します。
3. すべての人の人権を尊重し、多様な人材とともに個々人が成長し、健康で働きがいのある職場づくりに努めます。
4. 高い倫理観と強い責任感をもって公正で誠実な活動を行い、経営の透明性を維持して社会の信頼と期待に応える企業となります。
5. ステークホルダーとのコミュニケーションを重視し、協力関係を育み、社会課題の解決に果敢に挑んでいきます。

事業を通じて解決する社会課題

アンリツグループの事業全体

安全・安心なインフラを整備し、持続可能な社会の建設につながる産業の創造とイノベーションの促進に貢献する



通信計測事業

- 強靱なネットワークインフラ整備



PQA事業

- 食品ロスの低減
- 品質保証



環境計測事業

- 強靱なインフラ構築
- 自然災害の防災/減災



センシング&デバイス事業

- 強靱なインフラ構築
- 健康的な生活の確保



社会の要請に応える課題 (ESG)

Environment

持続可能な消費と生産の企業活動で持続可能な社会づくりに貢献する

- 太陽光自家発電比率の向上
- CO₂排出量(エネルギー使用量)/水使用量の削減
- 高品質で環境に配慮した製品の開発/製造
- 環境負荷を低減するSCM



Social

多様な人材とともに、個々人が成長し働きがいのある職場づくりに貢献する

- 人権と多様性の尊重
- 人材育成
- 労働安全衛生
- 人権に配慮したSCM



Governance

透明・公正かつ迅速・果断な意思決定とリスクマネジメントで誠実な企業活動を行う

- コーポレートガバナンス
- コンプライアンスの定着
- リスクマネジメントの推進



コミュニケーションの推進による共有価値の創造

すべてのステークホルダーとともに協働して共有価値の創造に貢献する

■ ステークホルダーへの情報提供とコミュニケーション



世界各国のお客さまとともに、5G、LTEなどの最新通信技術を基盤とする
便利で快適なIoT社会の実現に貢献しています。

光ファイバーの工事・点検に



コアネットワーク



アクセスマスタ
MT9085シリーズ

メトロ



ネットワークのモニタリングに eoMind/eoSight



基地局の建設・保守に



フィールドマスタプロ™
MS2090A

シグナリングテスト MD8475B



オートモーティブ試験に



車載レーダーなどの開発に



スペクトラムアナライザ/
シグナルアナライザ
MS2830A/MS2840A

クラウド、データセンタの高速化・効率化に



ネットワークマスタプロ
MT1000A



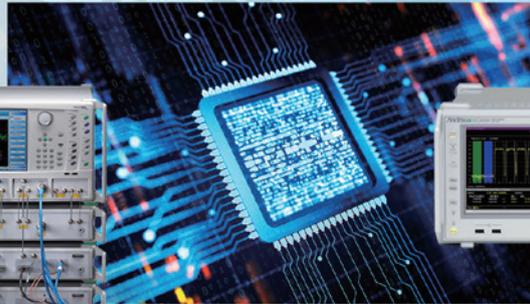
シグナルクオリティアナライザ-R
MP1900A



BERTWave
MP2100B

ネットワーク

電子部品などの開発/生産に



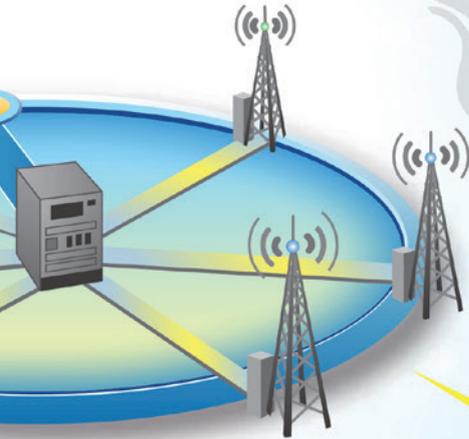
スペクトラムアナライザ/
シグナルアナライザ
MS269xAシリーズ



広帯域ベクトルネットワークアナライザ
ME7838A/D/E



スペクトラムアナライザ/
シグナルアナライザ
MS2850A



ホール/バックホール

スマホ、通信デバイスの開発に



ラジオコミュニケーション
テストステーション
MT8000A

生産ラインでの高速試験に



ユニバーサル
ワイヤレステストセット
MT8870A

規格適合・事業者受入試験に



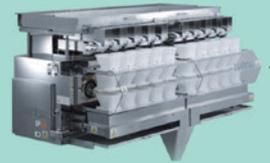
New Radio
RFコンフォーマンステストシステム
ME7873NR

食品・医薬品の安全と安心を見守る

PQA事業

(プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業)

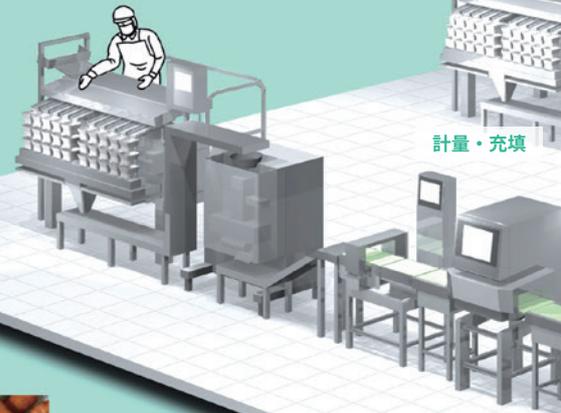
お客様の製造現場のさまざまな課題を解決する品質保証ソリューションをグローバルに提供し、食品・医薬品の安全と安心に貢献しています。



自動電子計量機

総合品質管理・制御システム

QUICCA



計量・充填

被検査物の例



スナック菓子

ソーセージ



肉

カット野菜

現場での課題例

- 異物の混入
- 内容量のバラつき
- 割れ・欠け
- 包装(封止)不良
- 印字ミス・カスレ

強靱な社会インフラのために

環境計測事業

「最適化」「可視化」「安定化」の技術により高い信頼性を備えた製品・ソリューションと、長年の実績に基づくサポート力で、インフラのレジリエンス(強靱さ)に貢献します。



最適化

市場のニーズやユースケースに合わせた最適化技術と実証支援



帯域制御、プロトコル変換、メディア変換

可視化

防災/減災分野など、監視用途に合わせた映像情報加工
通信障害要因を捉えて問題を解決



映像処理、通信異常検知、通信データ分析

安定化

24時間365日安定稼働を実現する設計・検証技術とサポート



信頼設計&検証、誤り訂正、耐環境性能



さまざまな産業製品のコアとなる

センシング&デバイス事業

光・超高速電子デバイスの開発・製造と、その利活用技術の開拓により、通信をはじめ、医療、産業、環境、精密計測などの幅広い分野に貢献しています。

各種産業用途に最適な光源を提供

産業用光センシング

SLD、波長掃引光源、DFB-LD(分布帰還型レーザー)

光信号の増幅で大容量・長距離伝送に対応

通信用光デバイス

Pump LD、SOA(半導体光増幅器)、Gain Chip

網膜断面の観測や眼軸長測定に最適な光源を提供

医療用光センシング

SLD、波長掃引光源

通信の進化を支えるドライバ、アンプを提供

通信用電子デバイス

ドライバ/アンプモジュール、
高速電子モジュールほか

Anritsu Value History since 1895



1895 マルコーニが無線電信に成功



1914 世界初の实用無線電話機サービス開通

1925 ラジオ放送開始



1935 高柳博士がテレビジョン実験成功

1955 本土縦断マイクロ波通信回線建設完了



1961 公衆電話機 10万台突破



1973 家庭用電話の加入数増加

1895

創業

1931

安立電気株式会社設立

石杉社
安中電機



安立電気株式会社
Anritsu Electric Co., Ltd.



黎明期
1895-1930



世界初の無線電話機の実用化を担う
(TYK式無線電話機)



日本の有線通信の先駆者となる
(自動電話機の製造)

有線・無線の統合期
1931-1949



日本初のテレビジョン放送機の開発、製造



磁気録音機(交流バイアス方式)開発

新生安立電気による再興期
1950-1962



公衆電話機の量産



計測事業の先駆けとなる
マイクロ波回線用測定器開発

多角化による事業拡大期
1963-1974



デジタル伝送向けの測定器開発



PQA事業の先駆けとなる
重量選別機開発

主要製品の
開発・販売

創業と
M&Aの
歴史

明治28年(1895年)
この年、マルコーニが無線電信の実験に成功

明治28年(1895年)
石杉社設立(石黒慶三郎)

明治33年(1900年)
安中電機製作所(安中常次郎)

明治41年(1908年)
共立電機電線株式会社
(阿部電線製作所と合併)



合併
昭和6年(1931年)
安立電気株式会社

Anritsu
アンリツ株式会社

昭和60年(1985年)
アンリツ株式会社に改称

アンリツの歴史は、「誠と和と意欲」を経営信条として育んできた「先進性と適応力」、そしてその根底にある「信頼性」を生んできた「変革と挑戦の歴史」です。アンリツは、社会と顧客のニーズを汲み取った元祖・草分け的な数々の商品を生み出し、社会の発展に貢献してきました。これからも、その変革力を活かしてグローバル社会が要請する課題解決に挑戦してまいります。

1983 インターネットプロトコルである
TCP/IP 完成

1985 日本縦断光伝送路が完成



1989 高速デジタル通信の
世界標準規格誕生 (SONET/SDH)

1993 デジタル式携帯電話登場



2001 第3世代
携帯電話サービス
(3G) 開始



2011 スマートフォンが世界規模で普及
高速モバイル通信サービス LTE (4G) スタート

2013 クラウドサービスの本格普及

2015 LTE-Advanced 登場



2019 5G サービス開始

1985

2021

アンリツ株式会社に社名変更

Anritsu

Anritsu
Advancing beyond

光のアンリツの時代
1975-1989



光通信向け測定器
(世界初の光パルス試験器OTDR) 開発



カード式公衆電話機

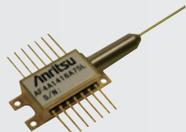
**マルチナショナル企業
としての基盤づくり**
1990-2000



デジタル移動無線用
測定器をシリーズ化



高速大容量光デジタル
通信市場向けの
SONET/SDH/PDH/
ATMアナライザ開発



超高速半導体デバイス
(MMIC) 開発

光増幅器用励起光源 (光デバイス) の開発、外販

21世紀 グローバルブランドへの道
2001-



世界初の
W-CDMA(3G)/LTE
コンFORMANCEテスト
システム開発



世界初の 3GPP 規格準拠の
5G チップセット・端末検証用テスト開発



X線検査機



5GのプロトコルコンFORMANCEテストおよび
RFコンFORMANCEテストで
業界初のGCF認証を取得

M&Aの歴史①

1990年
ウィルトロン社買収
(米国カリフォルニア州)



- ・海外における販売、開発、製造の拠点を統合
グローバルにビジネスを展開する強固な基盤を構築
- ・マイクロ波、ミリ波帯の製品ミックスを強化
- ・ハンドヘルド製品ラインナップの獲得
- ・顧客基盤の拡大

M&Aの歴史②

2005年
ネットテスト社買収
(デンマーク)



- ・サービスアシュアランス事業を獲得
- ・ネットワークの品質保証まで含めた
トータルソリューションの提供を実現

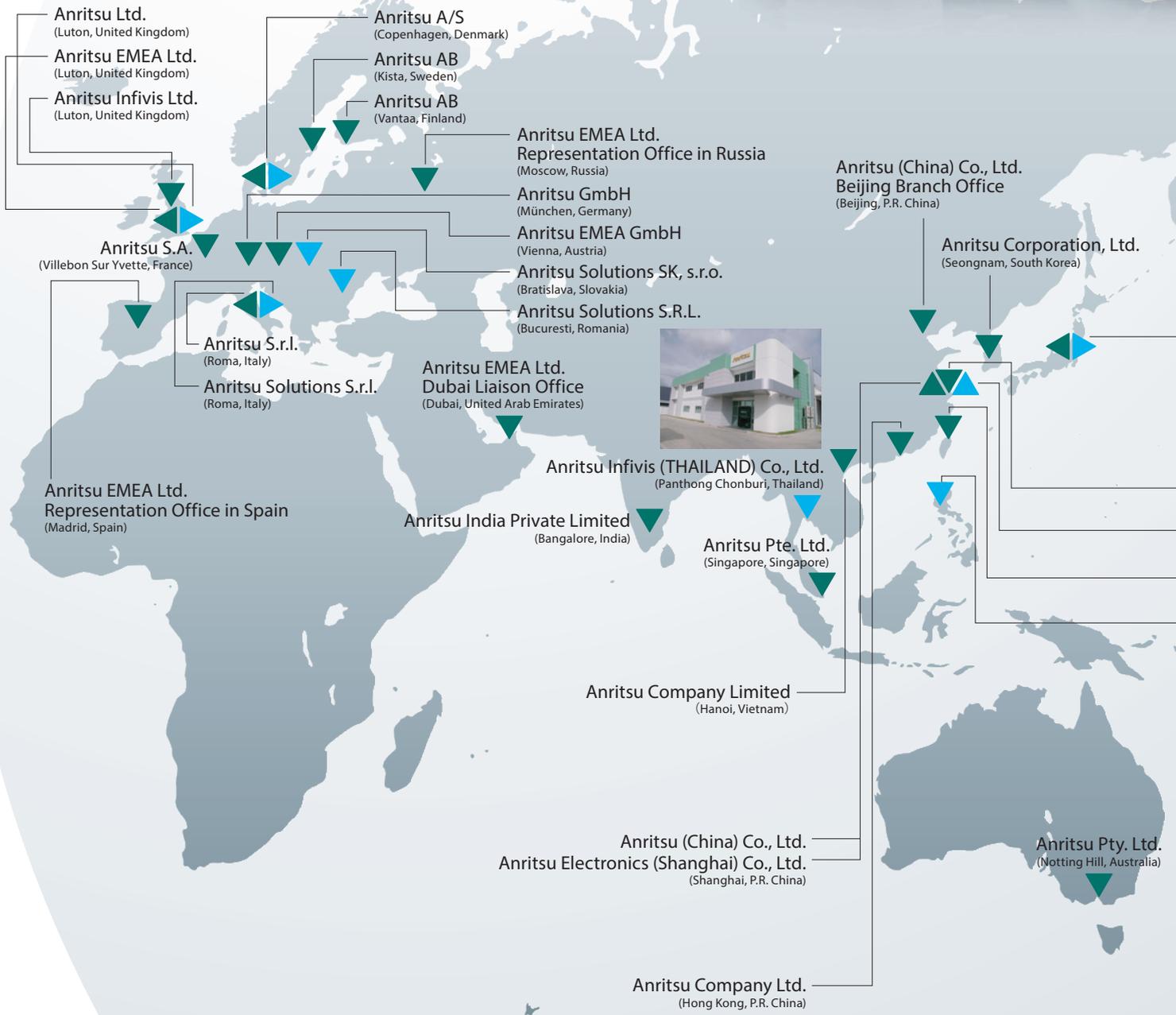
M&Aの歴史③

2016年
アジマス社買収
(米国マサチューセッツ州)



- ・4~5Gに不可欠なフェージング技術を獲得
- ・OTAなどのキーソリューションを構成可能に

Anritsu World Wide





アンリツ株式会社



国内グループ会社は次ページに掲載



- **Anritsu Industrial Solutions (Shanghai) Co., Ltd.**
(Shanghai, P.R. China)
- **Anritsu Industrial Systems (Shanghai) Co., Ltd.**
(Shanghai, P.R. China)
- **Anritsu Company, Inc.**
(Taipei, Taiwan)
- **Anritsu Philippines, Inc.**
(Quezon, Philippines)

▼ Sales / Support

▼ R&D / Manufacturing

概要



■ 株式会社アンリツ

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1
TEL 046-223-1111

創業 1895年(明治28年)
資本金 191億71百万円(2021年3月31日現在)
売上高 1,059億39百万円(2021年3月期:連結)
従業員数 3,954名(2021年3月31日現在:連結)

役員

代表取締役 社長 グループCEO 濱田 宏一
取締役 窪田 顕文
取締役 新美 眞澄
取締役 島 岳史
取締役(社外) 青木 和義
取締役(社外) 正村 達郎
取締役(監査等委員 社外) 五十嵐 則夫
取締役(監査等委員 社外) 上田 望美
取締役(監査等委員 社外) 青柳 淳一
取締役(監査等委員) 脇永 徹

■ 国内グループ会社

アンリツインフィビス株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1
TEL 046-296-6700

東北アンリツ株式会社

〒963-8824 福島県郡山市字道場301番地
TEL 024-956-2112

アンリツカスタマーサポート株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1
TEL 046-296-6688

アンリツデバイス株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1
TEL 046-296-6630

アンリツ興産株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1
TEL 046-296-6736

アンリツ不動産株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1
TEL 046-296-6500

ATテクマック株式会社

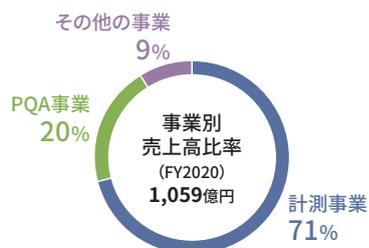
〒254-0012 神奈川県平塚市大神3461番地4
TEL 0463-51-4111

AK Radio Design株式会社

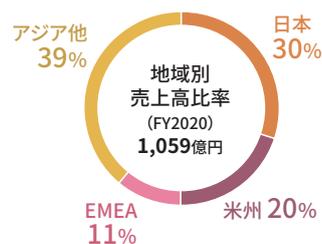
〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1
TEL 046-296-6527

売上高比率 2021年3月期

事業別



地域別



*EMEA: 欧州・中近東・アフリカ

アンリツ株式会社

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1 TEL 046-223-1111 (代表)

厚木

〒243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5

通信計測：TEL 046-296-1208

センシング&デバイス：TEL 046-296-1228

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

計測サポートセンター：TEL 0120-827-221 / 046-296-6640

計測器校正・修理：TEL 0120-214-012 / 046-296-6688

EMC・HALT・振動試験：TEL 0120-214-012 / 046-296-6668

PQA：TEL 046-296-6722

環境計測：TEL 046-296-6523

蒲田

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア

PQA：TEL 03-6715-8789

札幌

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西5-8 昭和ビル

PQA：TEL 011-231-6201

仙台

〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央4-6-1 SS30 15階

通信計測：TEL 022-266-6134

環境計測：TEL 022-266-6130

〒981-3112 宮城県仙台市泉区八乙女2-11-2

PQA：TEL 022-772-6685

名古屋

〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19

住友生命名古屋ビル3階

通信計測：TEL 052-582-7281

〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社1-1802 ST-BASE上社1F

PQA：TEL 052-774-7440

大阪

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101 大同生命江坂ビル

通信計測：TEL 06-6338-2800

環境計測：TEL 06-6338-2900

〒532-0005 大阪府大阪市淀川区三国本町1-10-31

PQA：TEL 06-6391-5202

福岡

〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田1-8-28 ツインスクエア

通信計測：TEL 092-471-7656

環境計測：TEL 092-471-7655

〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵2-11-30

PQA：TEL 092-471-7666

営業関係フリーダイヤル

通信計測：0120-133-099 PQA：0120-737-229

*2016年3月期から、「産業機械事業」を
「プロダクツ・クオリティ・アシユアランス事業 (PQA)」に変更しております。



パラリンアートへの協賛を通じて、障がい者アーティストを支援

パラリンアートは、「障がい者がアートで夢を叶える世界を作る」という理念のもと、障がい者アーティストが描いた作品の販売や貸出しなどを通じて、経済的な自立や社会活動への参画支援、SDGsへの貢献などに取り組んでいます。

アンリツはパラリンアートの取組みに共感し、誰もがお互いを尊重し支え合える社会づくりに関わっていきたいと考え協賛しました。社員投票で選んだ5作品をレンタルし、社内で展示しています。

